

あっという間に今年も最後の月になりました。

こどもの頃は一年の間にいろいろなことがあったように思いましたが、いつの頃からか月日が経つのを早く感じるようになっていませんか。ずいぶん前のことですが、NHKの「チコちゃんに叱られる」でこのことを話題にしていたことがありました。19歳を境に時間の進み方が徐々に早く感じられるようになるらしく、「トキメキがなくなってしまったことがその理由」と放送していました。そして、小さなお子さんがいらっしゃる家庭では、子どもと一緒に行動し、こどもの感性に付き合うことでトキメキ度アップができる、ともっていました。



先日、偶然あるところで「ハーバリウム」を経験する機会がありました。瓶の中にドライフラワーなどの植物と特殊なオイルを入れて作るフラワーインテリアです。簡単であっという間にできるものですが、正直、久しぶりにトキメキました。そして昔、いろいろなものを作ってトキメキたことを思い出したのです。籐細工、紙粘土人形、フェルトのひな人形、シーツ生地で作った大きな鯉のぼり等々。どれも子育てしながら、時には子どもたちも一緒に作ったものでした。

我が家の壁には、私の紙粘土の額と、当時3歳と5歳ぐらいだった子どもたちの作品が並んで飾られています。それはあの時だったからこそできた思い出のもので、その時私は子どもたちから大きなトキメキの影響を受けたのでしょうか。

今、流行のクラフトと言えどんなものがあるのでしょうか。手軽にできるクラフトのイベントを探して出かけるのもいいですし、お家でお子さんと一緒にお料理やクッキー作りなども楽しいでしょう。あまりお金をかけずに手軽に親子で楽しめることに出会えるといいですね。まずはクリスマスの飾りつけをお子さんと一緒にしてみるのはいかがでしょうか。

《ご存じですか？》

- * 横須賀美術館にはワークショップ室があり、不定期にイベントが行われています。無料託児があることも。
- * 横須賀市の子育て応援ひろば“すかりぶ”には親子で楽しめるイベントが紹介されています。

